

Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

2008
平成20年

12.15

目次

広報サポーターだより 親子で作ろう♪金山寺味噌、	2
清田校区	4
学校は今…「朝の活動」	5
たはらシティニュース	6
田原市民活動支援センターのページ	7
お知らせ	8
連載コーナー	10

キラめく光に
ココロも踊る!





▲おいしくできあがった金山寺味噌



山内リリィ



広報サポーターだより
親子で作ろう「金山寺味噌」

こんにちは。広報サポーターの山内リリィです。他県から移り住んだリリィが、生まれて初めて金山寺味噌と出会ったのは、今から一年前のこと。金山寺味噌のおいしさにすっかり魅了され、そんな郷土の味を受け継いでいきたいと心から思いました。

今回は、「金山寺味噌は好きだけれど、作るのは初めて！」という組の親子と一緒に、金山寺味噌作りに挑戦しました。

Recipe レシピ

●金山寺味噌

- ・味噌(こうじ) 500g
 - ・砂糖 375g
 - ・しょうゆ 180cc
 - ・みりん 90cc
 - ・酒 45cc
 - ・ナス 5個
 - ・ニンジン 1本
 - ・シヨウガ 4かけ
 - ・ゆで大豆 200g
- ※容器(5リットル程度)

味付けや中に入れる野菜などが地域によって異なり、郷土の個性が出ています。皆さんもぜひ作ってみてはいかがでしょうか。



*ポイント

- 水分はできるだけ入れない。
- 毎日よく混ぜ、上面を平らにしておく。
- ナスは夏の間、漬けて冷凍しておいてもよい。
- 青しその「み」を塩漬けにして入れてもよい。



金山寺味噌作りに挑戦した清田さん親子を紹介

- 清田明美さん(中山町)【写真右から3人目】
- 菜那ちゃん(中山小学校1年生)【写真右から】
- 真零くん(中山保育園)
- 留那ちゃん(中山小学校4年生)

おじいちゃん、おばあちゃんを含め、総勢7人分の食事の支度を担う、明美さん。肉、魚、野菜…バランスの取れた献立を考えているそうです。とても頼りがいのあるお母さんです。

- 清田恵利子さん(中山町)【写真左から3人目】
- 結那ちゃん(中山小学校2年生)【写真左から】
- 玲那ちゃん(中山小学校4年生)

「時間がなくても、朝ごはんだけはちゃんと食べなさい！」という、しっかりとした考えをお持ちの恵利子さん。おかげで、二人の娘さんは元気いっぱいです！



みんなで作った 金山寺味噌はおいしいね

積極的にお手伝いをしてくれる子どもたち。

さあ、お待ちかねの試食会です。自分たちの手で作った金山寺味噌を、楽しそうに食べる子どもたちの「おいしいー!!」の声が、部屋中に響き渡ります。

そんなほほ笑ましい様子を眺めながら、「郷土の味、金山寺味噌は、確実に受け継がれていくのだ。」と確信するリリイなのでした。



▲上手にできて、みんな大満足

*金山寺味噌とは

調味料としては用いられず、おかずや酒の肴として、そのまま食べられます。また夏野菜の保存食として各地で作られています。鎌倉時代(1250年ごろ)の僧が、中国(南宋)の金山寺から持ち帰ったのが金山寺味噌の由来だといわれています。

広報サポーター カメラリポート

コミュニケーション・セラピスト

カニングハム久子先生
から学んだこと

高橋昌子

10月20日(月)に開催された田原福祉専門学校の講演会や授業などで、カニングハム久子先生のお話を聞きました。

先生は、人の話をよく聞くことや笑顔が大事だと話されました。介護の現場でも、利用者の皆さんに優しく接する気持ちが大切です。お年寄りも、私たちよりもいろいろな経験をしています。話を聞くことで、学ぶことがたくさんあります。特に心に残っているのは「朝、鏡を見て笑顔を作るといいですよ」と話されたことです。確かに、笑顔を見て嫌な気持ちになる人は誰もいないと思いました。

私も将来は社会人となり、福祉の仕事に就きたいと思っています。今回学んだことを忘れずに、生かしていきたいです。



▶講演会の様子



*作り方

- ① 材料を量り、ナスはあらかじめ塩漬けしておく。(ミヨウバンを入れると色が良い。)
 - ② しょうゆ、みりん、酒、味噌こうじを、つけもの袋に入れてよく混ぜ、袋ごと容器(つけもの樽など)に入れ一晩おく。
 - ③ ニンジン、シヨウガを細かく切り、塩を軽く振り、一晩おく。材料から出た水分をよく絞り、②に混ぜ入れる。この時に、砂糖1/2と、水分をよく切ったゆで大豆も一緒に混ぜる。2.5kgの重しを載せ、上面を押さえておく。
 - ④ ナスは③を混ぜてから2日後ぐらいに、細かく切り、水をよく絞り、③に混ぜる。この時に、残り1/2の砂糖も入れ、よく混ぜる。
- ※7〜10日すると、おいしく食べられる。

基礎データ

【人口】 2,465人 (H20.10.31現在)

【世帯】 728世帯 (H20.10.31現在)

【面積】 約830ha

【公共施設】 田原市役所渥美支所・渥美文化会館
・渥美郷土資料館・清田保育園・清田小学校

【文化財】 泉福寺・中世墳墓・間宮屋敷跡

【主な産業】 商業・農業・漁業

豊かな自然環境
みんなに愛される地域
みんなで人づくり



● 校区自己紹介 ⑤

校区の歴史的概要

清田校区は、山・川・海と平坦な土地が広がり、自然豊かなところである。

福江湾に注ぐ免々田川の清流にはゲンジボタルが生息していて、その河口には干潟が広がっている。海には多くの魚介類が生息し、古くからこの地域の人々に海の恵みをもたらしている。

山田地区は聖地として古くから人々の信仰を集めていた。ここには渥美半島随一の由緒ある泉福寺が鎮座し、鎌倉時代から戦国時代には墓地が営まれていた。高木地区の泉福寺北側の山腹から山麓にも寺院、神社があって、信仰の山というべき場所である。

貴重な散策道と泉福寺周辺

泉福寺からタコウド(高処)・ミハリ山・雨乞山へと散策道が続いている。道端には、ヒトツバ、コク



●ふれあい活動「里山ウォーキング」ミハリ山

ランの群生、コバノミツバツツジもひとときわ目につく。

道中の見晴し岩・弁当岩・ミハリ山や雨乞山の山頂では、太平洋や三河湾、校区全景などが一望できる素晴らしい景観に出会うことができる。

散策道を整備し、ふれあいの活動として「自然を学びながら地域の宝さがし～心とからだを磨く～」と題して、里山ウォーキングを実施している。

里山づくり



●泉福寺本堂

泉福寺周辺には多くの文化財が残されている。中世墳墓や江戸時代に築かれた石段はよく知られている。市指定の天然記念物や市選定の巨木も多く、サンコウチョウ・キビタキ・オオルリといった野鳥のさえずりを聞くことができ、学習や憩いの場として最適である。

こうした自然の宝を生かすため、里山づくりに取り組んでいる。

この活動を通して地域づくり、ひとづくりが期待できる。現在、里山づくりで伐採をした竹や樹木を活用して、竹炭づくりやシイタケの菌打ち体験を行っている。竹炭は免々田川に設置して、川の水質浄化を試みている。

広大な干潟と漁場

古田から折立、高木の海岸一帯は、渥美半島最大の干潟で、冬にはノリの養殖場となり、一年を通してアサリを中心とした採貝が行われている。

海岸線はコンクリート護岸となっているが、大潮時には広大な干潟が姿を見せる。潮干狩りや釣りで親しまれている場所でもある。

漁業をしたり、さまざまな生物とたわむれたりして、人々が積極的にふれあう里海であってほしいものである。

(文:清田校区)



●ふれあい活動「潮干狩り」



学校は、今...

SCHOOL REPORT ⑤

元気な1日のスタート
朝の活動

●指導課 ☎ 23局 3679

学校生活に前向きに取り組むためには、落ちついた雰囲気でも気持ちのよい1日をスタートさせることが大切です。各学校では、朝の活動で、ドリル学習やミニ集会、合唱などに取り組んでいます。今回は、各学校の取り組みの一部をご紹介します。



▶全校で行う群読

楽しい群読が響く学校(高松小学校)

全校で毎朝、詩の群読に15年以上も取り組んでいます。10月の詩は、くどうなおさんの「じゃんけんぽん」と「ぼいばい・たいそう」でした。どの教室からも、息の合った声が聞こえてきます。「みんなで声を合わせるのが楽しいね」「詩の場面が想像できるよ」など、子どもたちは群読が大好きなようです。月曜集会の全校で行う群読にも、楽しく取り組んでいます。

感性を高める読み聞かせ活動(衣笠小学校)

毎週木曜日の朝に、すべてのクラスで15分間の読み聞かせを行っています。読み聞かせをするのは、PTAや地域のボランティアの方々です。読み聞かせが終わると、子どもたちから「今日のお話、おもしろかったね」「勉強になった」などの声が上がります。読み聞かせは、子どもたちの感性を豊かにする大切な時間になっています。



▶ボランティアによる読み聞かせ



▶朝の「しせい体そう」

姿勢はバッチリ 六連っ子(六連小学校)

「毎朝、『しせい体そう』があります。スクワットや、腰をぐるぐる回す体操をすると、シャキッとしていい気持ちになります。私はこの体操が大好きです」(六連小学校2年生女子)『しせい体そう』は、授業中の姿勢が悪い児童をなくそうと5年前に始まりました。この体操のおかげで、背筋がピンと伸びた児童が増え、授業中の集中力も増したように感じます。

読書で落ち着いた1日のスタート(野田中学校)

子どもたちは朝読書の時間、をいつも楽しみにしています。「本は、いろいろなことを教えてくれる大切なものです。推理小説は、いつ犯人が分かるかなど、ページをめくるたびにドキドキします。自伝などを読むと、その人の体験したことや苦勞、生き方がわかります。この時間を大切にして、たくさん本を読み、多くのことを学びたいです」(野田中学校1年生男子)



▶朝の読書

11月23日祝

つなげよう！
友情の架け橋

11月23日(祝)～24日(振)の2日間、**第3回田原市長杯少年野球交流大会**が開催されました。この大会は、伊勢湾口道路計画の促進に向けて続けられているもので、今年も田原市から12チーム、伊勢・志摩地域から16チームが参加し、熱戦を繰り広げました。



▲大会への意気込みと、夢の架け橋への思いを込めて選手宣誓

11月16日巨

安全・安心・新鮮！
地元産はお得だね

サンテパルクたはらで、**秋の収穫祭**が開催されました。愛知みなみ農業協同組合や地元農家などにより設置された22の仮設売店には、渥美半島の農産物などがずらり。各種即売のほか、ビンゴ大会なども行われ、約3000名の来場者でにぎわいました。



▲新鮮で格安の野菜を前に、来場者もニッコリ

11月15日土

連携強化で
命を救おう

渥美病院で、**渥美病院地震災害訓練・多数消防車事故対応訓練**が行われました。消防署による負傷者の救出・搬送訓練から、渥美病院によるトリアージ・応急手当訓練まで、災害発生時に必要な連携とそれぞれの対応を、合同で確認していました。



▲各機関の連携とスムーズな対応が求められる災害発生時に備えます



田原市民活動支援センターのページ

今月は **NPO法人ゆずりは学園** をご紹介します。

ゆずりは学園は、2001年5月、不登校・ひきこもり・アスペルガー症候群の児童生徒のために、三河湾を臨む豊かな森の環境の中にフリースクールを開校しました。そして今年7月、NPO法人の資格を取得、「NPO法人ゆずりは学園」として新たなスタートを切りました。フリースクールでは大学の単位までの取得が可能で、随時入学を受け付けています。

活動紹介



- **フリースクール**
 - ・小中学生のためのフリースクール
 - ・高校中退、編入、新入生のための通信制高校(さくら国際高等学校)
 - ・星槎(せいさ)大学サテライトカレッジ
- **環境学習(仲間づくり)**
 - ・海のスクール→夏のキャンプ、ヨットクルージング
 - ・森のスクール→ツリーハウス、どんぐりの道づくり、池づくり、炭焼き体験
 - ・農園のスクール→野菜づくり、間伐、植樹 など

- **相談・カウンセリング** (要予約)
- **ゆずりはの会** (発達障害の親の会: 毎月第2金曜日)
- **ひきこもり・ニートの若者就労支援活動** (愛知県通院リハビリテーション)
- **講演活動** (青少年自立支援・発達障害への対応)
- **心理分析** (箱庭療法・描画分析)
- **海外学習と支援** (フィリピン)
- **里山づくり** (森林セラピー環境)
- **「ゆずりはの森から」発行**



新着情報

第91回 ゆずりはの会 =ひきこもり青年の就労=

日時:平成21年1月16日(金) 午後1時30分~3時(受付1時~)

場所:ゆずりは学園(仁崎海水浴場から1キロ伊良湖寄り) 参加費:1000円(要予約)

連絡先 NPO法人ゆずりは学園 TEL:22-3515(匿名)

今後の市民活動ニュース

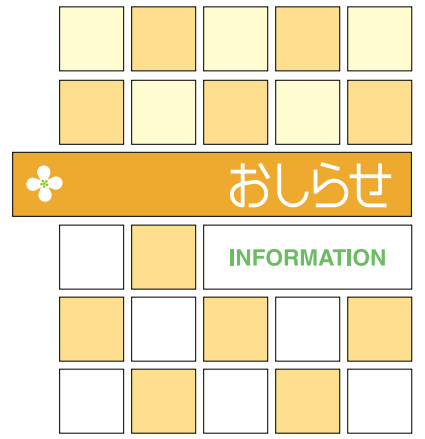
日時	内容	会場ほか	連絡先
1/2(金) 午前10:00~	新春凧あげ&餅つき大会	めっくんはうす 参加無料・先着100名	田原市観光協会・田原凧保存会 Tel:090-7695-1735(佐々木)
1/16(金) 午後1:30~3:00	第91回 ゆずりはの会 =ひきこもり青年の就労=	ゆずりは学園(野田町田尻22-4) 参加費1000円・要予約	NPO法人ゆずりは学園 Tel:22-3515(匿名)
1/16(金)	広報たはら2.15号の原稿締切	(投稿先は下記)	市役所総務課市民協働係 Tel:23-3506

市民活動支援センターでは開設時(毎週金・土・日午後2~7時)にはいつでもNPO・市民活動相談などを受け付けています。田原文化会館フリースペースにお越しく下さい。同時にこの広報ページへの持ち込み原稿も大歓迎中です!

*紙面の都合上、内容を編集させていただく場合がありますのでご了承ください。

投稿先: 総務課市民協働係 FAX: 0531-23-0180 Email: somu@city.tahara.aichi.jp

紙面作成・編集: 田原市民活動支援センター



WANTED

募集

田原市臨時職員

臨時保育士

田原市内の保育園に勤務する臨時保育士を募集します。

- ▼募集人員 〓若干名
- ▼対象 〓保育士資格をお持ちの方
- ▼勤務場所 〓市内保育園
- ▼勤務時間 〓午前7時30分～午後7時15分までの間で4～8時間
- ▼勤務形態 〓月曜～金曜日
- の間で週3～5日の勤務
- ▼賃金 〓時給1100～1200円
- ▼申し込み 〓直接お問い合わせください。
- ▼児童課

☎23局3513 FAX23局3545

田原市臨時職員

埋蔵文化財整理作業員

文化振興課では、臨時職員を募集します。

- ▼募集人員 〓2名
- ▼対象 〓健康で郷土の歴史に関心がある方
- ▼採用期間 〓2月1日～3月31日
- ▼勤務場所 〓渥美郷土資料館・田原市博物館ほか
- ▼勤務時間 〓午前8時30分～午後5時15分
- ▼勤務形態 〓火曜～土曜日
- ▼勤務内容 〓発掘出土品の整理や発掘の補助作業
- ▼賃金 〓時給810円
- ▼選考方法 〓面接(期日など詳細は後日連絡)
- ▼申し込み 〓1月20日(火)までに文化振興課で配布する履歴書に必要事項を記入のうえ提出(土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)
- ▼郵送の場合は必着)
- ▼文化振興課

☎23局3635 FAX22局3811



パパママ普通救命講習会

受講者

突然の事故や病気から幼い命を守るため、小さなお子さんを持つお父さんとお母さんを対象とした普通救命講習会を開催します。

- ▼対象 〓市内在住・在勤・在学者
- ▼日時 〓1月31日(土) 午後1時～午後4時
- ▼場所 〓渥美文化会館(旧中央公民館)
- ▼定員 〓20名(先着順)
- ▼受講料 〓無料
- ▼申し込み 〓1月30日(金)までに直接または電話・FAXにて(FAXの場合は、住所・氏名・生年月日・性別・電話番号・職業・託児利用の有無を明記)
- ▼その他 〓講習修了者には修了証を交付します。
- ▼消防署渥美分署

☎33局0119

FAX32局2479



生涯学習講座「初級英会話」

受講者

①初級英会話

▼場所 〓田原文化会館201会議室

▼講師 〓ジェニファー・ケネディ先生 (ALT)



ジェニファー・ケネディ先生 (ALT)

②中級英会話教室

▼場所 〓田原文化会館202会議室

▼講師 〓ヴァネッサ・シェパード先生 (ALT)



ヴァネッサ・シェパード先生 (ALT)

【共通事項】

- ▼対象 〓市内在住・在勤の中学2年生～一般
- ▼開催日 〓1月28日～3月11日の毎週水曜日(全6回) ※ただし2月11日(水・祝)を除く
- ▼時間 〓午後7時30分～9時
- ▼定員 〓25名(先着順)
- ▼受講料 〓無料
- ▼申し込み 〓いずれも電話またはFAX・Eメール:はがきにて(FAX・Eメール:はがきの場合は郵便番号・住所・氏名・電話番号・学生の場合は学校名と学年を明記) / 1月5日(月)から受付開始
- ▼生涯学習課

☎23局3531 FAX22局3811

☒syogaku@city.tahara.aichi.jp

「ハートの健康フェスティバル」

「ハート・イン・東三河」は、こころの健康や障害について理解を深めるための催しです。毎年、東三河南部地域の精神保健医療福祉の関係者や当事者・家族が協力して行っています。今年度は豊橋市で開催しますので、ぜひご参加ください。

◎パネル・作品展示、作業所作品などのバザーほか

▼日時 2月8日(日) 午前10時～午後4時
▼場所 豊橋市役所

◎アトラクション、精神保健福祉事業功労者表彰

▼日時 2月8日(日) 午前10時～午後4時
▼場所 豊橋市公会堂

◎講演会

▼日時 2月8日(日) 開場午後0時30分 開演午後2時
▼場所 豊橋市公会堂
▼テーマ 「心の時代を豊かに 楽しく 生きるために」
▼講師 香山リカさん(精神科医)
▼定員 600名

【共通事項】

▼対象 2020年の健康に関心のある

方 ▼参加料 無料 ▼その他 申し込みは不要です。駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。講演会会場の事情により、入場制限をかける場合がありますので、あらかじめご了承ください。
▼こころの健康フェスティバル「ハート・イン・東三河」実行委員会(豊橋市保健所保健予防課内)
☎(0532)51局3621



香山リカさん
(精神科医)

生活



下水道接続にご協力をお願いします！

下水道は、家庭などから出る生活排水をきれいにして川や海にもどす役割を担っています。快適な生活環境をつくるとともに、海や川を汚染から守るための大切な施設です。すでに使える区域で、まだ接続をされ

ていない方は、下水道接続にご協力をお願いします。接続工事は、市指定の排水設備指定工事店が行いますので、指定工事店へ直接お申し込みください。



◎下水道に異物を流さないようにしましょう

下水道施設への油、おしりふきなどの流入が多発しています。下水道施設へ異物が流入すると、故障の原因になり、適切な汚水処理ができなくなります。くれぐれも異物を流さないようご注意ください。

- 水洗便器にトイレットペーパー以外の紙(ティッシュ、乳幼児用おしりふきなど)を流さないでください。
- 排水管が詰まる原因になりますので、野菜くずやご飯の残り、天ぷら油などを流さないでください。
- ガソリンや灯油など揮発性の高い危険物は、下水道管の中で爆発を起す原因になります。危険ですので絶対に流さないでください。

- ▼ 下水道課
☎ 23局3525 FAX 22局3184
- ▼ 下水道課(渥美支所内)
☎ 33局1113 FAX 32局2506

寄付

DONATION

次の方からご寄付をいただきました。ご厚意に感謝します。

▼11月11日、白谷ヨットクラブ会長 袴田肇様から、漁港の整備のため、1万1160円。

1/10(土) 田原菜の花エコプロジェクト感謝祭

本年度も、多くの保育園児・幼稚園児をはじめ市民の皆さんとともに菜の花の種をまきました。その感謝の気持ちを込め、満開の菜の花畑で「田原菜の花エコプロジェクト感謝祭」を開催します。

- 日時 ▶ 1月10日(土) 午前10時～午後3時
- 場所 ▶ 道の駅田原めつくんはうす
- 内容 ▶ 田原菜の花エコプロジェクトの紹介
田原産の菜種油で揚げたさつまいもスティックの試食会
菜種油「たはらっこ」の販売
ななちゃん号(バイオディーゼル燃料で動くトラクター)の試乗 ほか
- 主催 ▶ 田原市・特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワーク
- 担当課 ▶ エコエネ推進室 ☎ 23局7401 FAX 22局3817



広がる未来へ

32

*たはらエコ・ガーデンシティ構想

●12月は地球温暖化防止月間と大気汚染防止推進月間です

今月は、地球温暖化防止月間です。

これは、平成10年度に「地球温暖化防止京都会議」が開催されたことをきっかけに始められました。また、12月を**大気汚染防止推進月間**とし、きれいな空気を守ることも呼びかけています。この時期は、暖房を使用したり、自動車での移動が多くなったりするため、大気汚染物質の濃度が高くなります。

地球温暖化防止ときれいな空気を守るため、まずは一人ひとりができることから始めましょう。



今月のエコライフ標語

「もったいない」

その気持ちから エコライフ

温暖化を防止し、きれいな空気を守るためのポイント

- エコドライブを心がける
- できるだけ自家用車の利用を控える
- 暖房の使用を控える
- 電気を節約し省エネを心がける
- セーターやインナーウェアの重ね着をするなど、家の中でもウォーミングアップを心がける

あなたはもう「たはらエコチャレンジ宣言」をしましたか?!

田原市では、実践してみようと思う省エネ行動を募集しています。登録用紙は市役所、各支所、また田原市ホームページからもダウンロードすることが出来ます。皆さん、ぜひご登録ください。

● **たはらエコチャレンジ宣言登録者数**
個人85人・事業所1か所 (11月末現在)

▼エコエネ推進室

☎23局7401 FAX22局3817

HP <http://www.city.tahara.aichi.jp>



省資源のリサイクルけいじりばん

缶には、いろいろな形のものがあります。皆さんは、缶で出せるのは飲料用のものだけだと思いませんか? 今回は缶について、お知らせします。

こんな缶も出せるよ

● お菓子などの缶



● スプレー缶



● 食用油缶詰などの缶



● その他の缶



※中身が飲料類以外

缶を分けよう

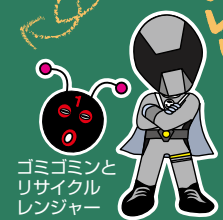
缶には、アルミ缶とスチール缶の2種類あります。

アルミ缶には△マーク、スチール缶には○のマークが付いています。マークをよく見て分けてください。

缶を出すときのポイント

- 中は空にする
※異物は取り除きましょう
- すすいだ後は乾かす
- スプレー缶には穴をあける
※穴をあけるときは残留力に気を付け、屋外で行いましょう
- ボトル缶はふたも一緒に出す
※ふたはずして出しましょう

ごみステーションでは、必ず缶を袋などから出して、スチール缶とアルミ缶それぞれのコンテナに入れてください。



ゴミゴミとリサイクルレンジャー

▼清掃管理課
☎23局33000
FAX22局38017

交流通信

このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市などの情報をお届けします。

▶企画課 ☎23局3507

“五平餅”^{ごへいもち}で比べてみよう！ 田原市の国内交流都市

田原市には、国内に3つの姉妹・友好都市（設楽町、長野県宮田村、長野県阿南町）があります。これらのまちと交流する際、「五平餅」がふるまわれることがあります。実はそれぞれ形や味などに違いがあるってご存じでしたか？ 今回の交流通信では、それぞれのまちの五平餅をご紹介します。

① 姉妹都市・設楽町の五平餅

私たちにはなじみが深い小判型の五平餅。タレみそは、胡麻やピーナッツ、クルミ、かつお節などで味付けられます。地域によっては、へボの子（ハチの子）を混ぜたタレみそもあるんですよ。



② 友好都市・長野県宮田村の五平餅

団子のような丸い形といえば、宮田村の五平餅。タレみそは、クルミやサンショウなどで味付けられることが多いようです。



③ 友好都市・長野県阿南町の五平餅

11月16日（日）に行われたサンテパーク秋の収穫祭・阿南町物産展で、目にした方もいるのでは？ “ひだ”のついた独特の形の五平餅は、フワフワした食感とあっさり味が特徴です。

皆さんも各交流都市を訪れた際には、それぞれの五平餅を楽しんでみてください。

忍びよる巨大地震

のりんの

防災まめ知識

43

ライフラインが止まったら①

電気やガス、水道、電話などは、私たちの生活になくてはならないもので、**ライフライン**（生命線）といわれています。大地震が発生したら、そのライフラインはおそらく使えなくなってしまうます。ライフラインが使えなくても生活できるように備えておくことが必要です。

平 成7年1月17日に発生した阪神大震災。このとき、ライフラインが応急復旧するまでに、次の日数がかかりました。

水道	ガス	電話	電気
4月17日（90日後）	4月11日（84日後）	1月31日（14日後）	1月23日（発生から6日後）
復旧年月日（平成7年）			

（資料：兵庫県）

田 原市周辺で発生すると心配されている東海地震や南海地震は、東海地方から四国地方に及ぶ広い範囲に被害をもたらすと想定されています。ということは、局地的な被害であった阪神大震災のときよりも、復旧までに多くの時間がかかるかもしれません。また、復旧に当たる他の地域からの応援も、期待できない可能

性があります。現在は、地震対策も進められ、技術も進歩していますが、「絶対に大丈夫！」ということはありません。場合によっては、阪神大震災のときよりも復旧に時間がかかってしまうことが考えられます。

ライフラインが止まったら

いったら、給水車による水の提供や炊き出しなどの緊急支援が行われることになります。しかし、この支援も、被害が広範囲に及ぶときには、被災地に届くまで時間がかかってしまう可能性があります。



※今回は、ライフラインが止まってしまったときへの備えについてご紹介します。

▼防災対策室 ☎23局3548

歴史探訪

クラブ

其の **93**

History Inquiry Club



文化振興課 ☎23局 3635
FAX 22局 3811

近代を支えたまぼろしの工法 「人造石」の遺構 (続)

服部長七が開発した「たたき」の技法を応用したのが、人造石の遺構です。ここでは、田原市に残る人造石の遺構をいくつかご紹介します。

◎浦町尾崎の人造石

組み合わせた石材には花崗岩かこうを使っています。形はあまり統一されていません。しかし、江戸時代の終わりごろ以降の石垣の積み方に似せた組み合わせをしています。高さは2・7mもあり、普通の石垣では、と



▲白谷町の人造石遺構

◎白谷町の人造石

「白い谷」という地名のとおり、白石灰岩せいかいがんに囲まれた白谷町では、民家の擁壁ようへきがわりに石垣とともに使われています。白谷には、石灰岩を焼いて石灰いしばいを作った窯もありましたの



▲浦町の人造石遺構

で、材料は簡単に手に入ったのかもしれない。石材は、近くの山でとれる小ぶりのチャートや石灰岩を使っています。

◎波瀬町の人造石

願照寺がんしょうじに残っている人造石の遺構は、花崗岩や笠山の石、チャートなどが使われています。石材も形も大きさも不揃い。高さは2・3mあり、寺の門の左右をぐるりと囲んでいます。田原市に残る遺構のなかでは、最も規模の大きなものではないでしょうか。浦町のものに比べて、石と石との間隔が広いのがわかります。



▲波瀬町の人造石遺構(願照寺)

人造石の研究者によると、このような集落内に残っている遺構は、豊橋の神野新田干拓堤防工事(明治26〜29年)に参加した地元の作業員が、

その技術を見て、地域にある石や土を使い、見よう見まねでつくったのではないかとのことです。

低費用で施行しやすい人造石工法は、当時の土木工法としては、画期的なものでした。現在では忘れ去られています。近代社会の発展とともに歩んだ土木工法として、歴史的に重要な工法です。最近では、自然にやさしい工法として、見直され始めています。

人造石遺構は、現在はたたきの表面がモルタルなどで隠されていますが、モルタルの割れ目からたたきが見えるので、簡単に判別できます。田原市には、もっとたくさんの遺構が残っているはず。皆さんも、この人造石遺構を探してみませんか。(増山)

今月の「表紙」

▼イルミネーションがキラキラ輝く光を見ていると、なんとなく気分もウキウキしてきます。セントファールでは、足を止めてクリスマスツリーを見上げると、多くの人が見られました。来年も、皆さんに明るい光があふれますようお願いを込めて……(O)

【表紙の写真】セントファールのクリスマスツリー